

友愛の丘通信

ZENSEN

UAゼンセン中央教育センター
友愛の丘通信 第87号
(2026年2月1日発行)
発行責任者:浅川 淳
編集担当者:宮園 真理子

寒波に負けず!2026年研修スタート!



丘の作業風景

とんど焼き



1月14日とんど焼きを行いました。とんど焼きとは、正月に使用した門松やしめ縄など集めて焚き上げる日本の伝統行事です。小正月(1月15日前後)に行われ、新年の無病息災や願い事の成就を願う意味があります。東北地方では「とんど焼き」関西地方では「とんど焼き」「左義長」、長野・山梨では「道祖神祭」、九州地方では「鬼火焚き」など、呼び方は地域ごとに違いがあります。正月の神様を丁寧に見送り、友愛の丘の一年がはじまりました。

落ち葉かき



1月19日職員総出で落葉かきを行いました。約6万坪の広い施設内の環境整備はもちろんのこと、この落ち葉かきの葉は土を育て、自然を守る大事な資源となります。花壇や畑で利用する腐葉土として活用しています。丘一面に積もった落ち葉も、みんなで協力すれば、あっという間。一人よりも二人、二人よりも多くの力が集まることで、作業も安全に効率よく進み心も一つになります。熊手の音と笑い声が響くうちにすっかり綺麗になりました。



友愛の丘の作業風景見てみよう



2026.1.16-17 FUJI UNION

1月10日より小村真耶
トレーナーが着任しました



新教育トレーナー紹介

~編集後記~

実は私、ひそかな趣味が神社参拝です。先日、香川県の大宮神社の宮司さんとお話しする機会があったのですが、とてもありがたいことに馬の干支の飾り物をくださいました。せっかくのご縁なので、その馬、現在は友愛の丘のロビーにちょこんと鎮座しています。気づいた方、いらっしゃるでしょうか? 友愛の丘に来た時に見つけたら、ぜひそっと触れてください。馬だけに……「うまくいく」ご利益がある、かもしれません。

信じるか信じないかはあなた次第ですが、研修の合間に、ちょっと肩の力が抜ける存在になってくれたらうれしいです。

沼狸八兵衛

